

平成27年第3回天草市議会(定例会)議案一覧

議案番号	件名	付託先委員会	議決の結果
報告第13号	専決処分事項の報告について(交通事故に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。)	—	—
報告第14号	平成26年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	—	—
議第132号	天草市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、特定個人情報及び情報提供等記録について保護措置を講ずるため、条例を改正するもの。)	総務政策	原案可決
議第133号	天草市手数料条例の一部を改正する条例の制定について(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に規定する通知カードの再交付等に伴う手数料を新設する等のため、条例を改正するもの。)	市民生活	原案可決
議第134号	天草市税条例等の一部を改正する条例の制定について(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴い、地方税法施行規則の一部が改正されたこと等により、各種申告書等の整備を行うため、条例を改正するもの。)	市民生活	原案可決
議第135号	天草市営住宅条例等の一部を改正する条例の制定について(市営住宅の施設の維持管理等について、平成28年7月から指定管理者制度を導入するため、条例を改正するもの。)	建設経済	原案可決
議第136号	天草市一般住宅条例の一部を改正する条例の制定について(市営一般住宅の現入居者への譲渡に伴う用途廃止及び牛深地区の地籍調査事業に伴う所在地の地番変更を行うため、条例を改正するもの。)	建設経済	原案可決
議第137号	字の区域の変更について(五和町御領南地区畑地帯総合整備事業の3工区(南山浦工区)の完了に伴い、農地、道路等が移動するため、字の区域を変更するもの。)	総務政策	原案可決
議第138号	工事請負契約の変更について(御所浦町本郷地区漁業集落排水処理施設機械電気設備の設計図書変更に伴い、契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの。)	総務政策	原案可決
議第139号	工事施行協定の締結について(今釜新町ポンプ場における雨水ポンプエンジン及び電気設備等の全面改修に伴う工事施行協定について、協定金額が1億5千万円以上であるため、議会の議決を求めるもの。)	総務政策	原案可決
議第140号	和解及び損害賠償の額の決定について(本渡運動公園樹木枝伐採に伴い発生した車両破損事故の和解及び損害賠償の額を定めるもの。)	総務政策	原案可決
議第141号	市道路線の認定について(北陵22号線など、市道9路線の認定を行うもの。)	建設経済	原案可決
議第142号	平成27年度天草市一般会計補正予算(第4号)	各所管	原案可決
議第143号	平成27年度天草市介護保険特別会計補正予算(第2号)	教育厚生	原案可決
議第144号から 議第161号	平成26年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について 平成26年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について(国民健康保険特別会計など15件) 平成26年度天草市病院事業会計決算の認定について 平成26年度天草市水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	決算 特別委員会	継続審査
議第162号	和解及び損害賠償の額の決定について(台風被害に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。)	付託省略	原案可決
議第163号	和解及び損害賠償の額の決定について(台風被害に係る和解及び損害賠償の額を定めるもの。)	付託省略	原案可決
議第164号	平成27年度天草市一般会計補正予算(第5号)	付託省略	原案可決
議員提出 第5号	天草市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について(男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、出席に係る欠席について規定の一部を改正するもの。また、議会改革の取り組みの一環として導入する情報通信端末機器の会議における使用等について新たに規定するもの。)	付託省略	原案可決
議員提出 第6号	労働基準法改正案の撤回を求める意見書の提出について	付託省略	原案可決 9月18日 関係大臣へ 送付



議員研修会を開催!!

～天草市における地方創生と市議会議員の役割～

天草市議会では、平成25年度より議員力の向上及び今後の議員活動に資することを目的に、議員研修会を開催しております。今年度は去る7月30日(木)に熊本県から木村敬総務部長を講師に招き、「天草市における地方創生と市議会議員の役割」と題して、研修会を開催しました。木村総務部長は、平成11年に自治省(現総務省)に入省し、岡山県庁、鳥取県庁を経て、平成24年7月から熊本県庁で勤務されています。

研修会では、これまでの地方行政の経験を活かしながら、天草の地方創生に必要なヒントとして、地方創生の究極の目標は、「自立した住民が支える自立した自治体」であること。また、天草の地方創生のために求められる3つのこととして、①「ないものねだり」ではなく、「あるものさがし」が大事であること。②「不毛な対立」や「言い訳(天草は田舎だ、財政が厳しい)」はやめること。政争の自治体には発展はないということ。③「議会の動きで市職員をレベルアップさせる」ことの重要性について話されました。



木村敬総務部長

研修後も、議員から多くの質問がなされ、予定時間を延長する研修会となりましたが、今後も積極的に研修会を企画し、議会活動に反映させることで市政発展に寄与していきます。